

### 東奔西走! 出会いと学び...



◀県立劇場コンサートホールに二階に新たに出来た車いすスペース。議会でも質問し、実現しました。計画段階から、私も含め障害者団体の皆さんが関与しました。

▶「子どもの村福岡」を渡辺県議、東市議と訪問。5棟の新築の家と支援センターから構成。垣根もなく、地域に開かれた子どもの村で、里親と子どもが新しい家庭を築きます。



◀障害児親の会「えんじえる・すまいる」で、県の特別支援学校高等部の分教室設置について説明し、意見交換させていただきました。

▶八代児童相談所が、地域振興局の一階から二階に移転。私も現場を訪問し、指摘してきました。安心して相談できる体制ができました。今後の課題は、被虐待児の一時保護所の設置です。



◀現行の障害者自立支援法に馴染まず、移行できていない小規模作業所あゆみの家を訪ね、新総合福祉サービス法に向けての課題を学びました。

### みどり議員の活動日誌

- 7. 1 参院選総決起大会(連合主催)
- 3 熊本高教組定期大会(京町会館)
- 13 有明海航走船組合議(長洲みらい館)
- 15 障害児親の会「えんじえる・すまいる」訪問  
歯と口腔についての勉強会
- 17 県障害者施策タウンミーティング(八代地域振興局)
- 22 障害に基づく差別をなくす条例をつくる会
- 23 赤潮被害についての要望(天草漁協から)
- 28 新幹線新熊本駅構内バリアフリーチェック
- 29 自閉症協会学習会(権利擁護について)
- 31 障害者施策タウンミーティング(県庁)
- 8. 1 パレスチナとイスラエル問題学習会(空園教会)
- 3 熊本県人権教育研究協議会・講演会  
「障害者権利条約で、学校教育がどう変わるか」大谷恭子弁護士
- 7 くまもと障がい者就業支援研究会学習会
- 9 議会質問のヒアリング(～11日)
- 15 講演「なぜ沖縄に基地があるの～抑止力のうそ」  
屋良朝博氏(沖縄タイムス論説編集委員)
- 17 福岡子どもの村(里親による新しい家庭)を訪問
- 21 夏の教育研究集会「学校教育に求められる労働に関する教育」鴨桃代氏(全国ユニオン議長)
- 23 「障害に基づく差別をなくす条例」制定に向けての学習会
- 28 男女共生社会を実現するくまもとネットワーク会議  
ライン工房夏祭り(戸島)
- 31 有明海航走船組合議(玉名市にて)
- 9. 1 ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成研修開講式
- 8 文教治安委員会管内視察  
(県警、熊本養護学校、県教育センター、鞠智城)
- 9 臨時県議会
- 10 9月県議会対策会議(連合熊本)
- 11 県障害者施策タウンミーティング(人吉市)
- 15 9月県議会開会  
環境教育を考える議員の会  
ライン工房評議員会
- 16 県立劇場のUD・バリアフリー改装後の確認
- 18 城山敬老福祉まつり
- 25 教育ユニオン定期大会
- 30 平野みどり一般質問
- 10. 4 新幹線及び高速交通対策特別委員会  
小規模作業所等視察:  
奏気流(益城町)、あゆみの家(熊本市)
- 5 文教治安委員会
- 8 9月定例県議会開会
- 10 城山校区運動会
- 14 熊本市の特別支援教育についての意見交換(熊本市議と)
- 15 学習会「政権交代から1年、菅政権は何をなすべきか」  
講師: 山口二郎氏(北海道大学法学部教授)



つなぐ会にご入会を!

・平野議員と共に政策を作りませんか。  
・県議会質問、県政報告会・みどり塾など、  
のご案内をお届けします。

名義: 平野みどりとくらしを政治につなぐ会  
郵便振替口座: 01720-0-50516  
年会費: 1,000円(1口)

# みどりニュース 第51号

## 県議会報告

〒860-0066 熊本市城山下代4-7-28 平野みどり事務所  
 電話 090-2502-3410  
 ファックス (096) 319-4080  
 Eメール info@hiranomidori.net  
 ホームページ http://www.hiranomidori.net/



熊本県議会議員  
平野みどり

## 民主主義には忍耐も必要

衣替えのタイミングを迷うほど暑さが長く続きましたが、やっと過ごしやすいく秋が訪れました。皆様お変わりありませんか。

9月に行われた民主党の代表選を経て、菅首相の続投が決まりました。昨年の衆院選から1年あまり、鳩山政権を含め民主党政権のあり様に、政権交代に一票を投じた国民には、少なからず失望感が漂っているようです。そして私の中にもそれはありました。

そんな時に、北海道大学の山口二郎氏のお話を聞く機会を得ました。山口先生は、「国民の生活第一」を民主党に提言してこられた学者ですが、今の民主党に厳しい評価をしつつも、「民主主義では、自由と解放の後の幻滅感は避けられないものとしてある」とおっしゃいます。政権交代後、一気に理想とする社会が現れると期待する方が安易なのかもしれません。私たちとしては、「自民党から変えてみたけど、何だ、このザマは!」的なマスコミが誘導する論調から離れて、諸問題に立ち向かっている民主党をしばし忍耐強く見守ることも必要なのかもしれません。

そして、何より重要なのは、菅首相もそもそも市民運動から首相へと登り詰めた希有な政治家ですから、権力の座についた今だからこそ、自分が目指してきた市民型政治の実現、そしてマニフェストの実現(もちろん調整は必要)に向けて、「具体的に”リーダーシップを発揮すべきなのだ”と思います。

山口先生は、「あつてはならないのは、小泉政権以来の新自由主義、市場原理主義に基づく構造改革を更に進めようとするみんなの党や自民党の一部にも秋波を送ろうとすること。民主党内のそんな勢力があるの

は事実だが、ここは徹底的に議論して、党の綱領を今こそ作り、国民生活第一に向かうべきだ」と指摘されました。”どっちにもいい顔”では政権の姿はいつまでも見えないし、同じような二大政党では政権交代させた意味がないと、私もつくづく思います。

自民党やみんなの党が“バラマキ”と呼ぶ高校授業料無償化などの政策も、自民党がやってこなかった先進国では当たり前政策です。小泉政権が進めてきたアメリカのような「リスクの個人化やリスクの地方への転換」型の社会はもう御免です。

とにかく、菅首相が心許ないことは事実としても、民主党政権を3年間続かせることは重要な気がします。もしここで短命に終わったら、「自民党でもダメ、民主党でもダメ、どこにも期待できない」という政治的無力感状態は、議会軽視の阿久根市長あるいは名古屋市長のような“危険な政治家”の出現を許す国民の空気を醸成しかねないと危惧します。

もちろん、片山善博総務大臣の下、地方主権が本格的に進むであろう今後、一括交付金の使途や予算の分配を含め、議会はこれまで以上に自らに厳しく、公正、公明であることが求められます。県議会では多数派ではありませんが、私としては、国政では与党となった民主党と連帯する地方議員として、また市民運動から政治の道に入った地方議員として、菅政権率いる民主党に、国・県レベルで言うべきことはしっかり言いながら、まずは忍耐強く見守って行こうと思います。

ブログ: <http://www.hiranomidori.net/midorig/>  
Twitter: <http://twitter.com/hiranomidori>

## 9月県議会より

9月定例県議会では、72億8500万円を増額する、2010年度一般会計補正予算を可決しました。主な補正の内容は、赤潮被害対策や追加の緊急雇用対策などで、これにより補正後の予算総額は、7651億2100万円となりました。議案の内訳は、予算3、条例の制定等4、人事案件3、意見書14となっています。

### ■県迷惑行為等防止条例の改正

依然として、熊本市中心街では風俗店などへの客引きや、青少年を含む店員としてのスカウト行

為が深刻です。そこで県迷惑行為等防止条例を改正し、スカウト行為を禁止することとなりました。新幹線全線開通で、県外からの来客も増えていくと思われる中、不法行為や条例違反を取り締まり、青少年を守り、安全・安心な熊本県にしていきたいものです。

### ■県歯及び口腔の健康づくり推進条例を可決

歯と口腔の健康づくり条例が賛成多数で可決されました。歯と口腔の問題は、全身の病気につながる場合があります。したがって、一生を通じてしっかりと歯と口腔の健康管理をしていくことが重要です。条例により、県民への啓発や検診体制の充実等が期待されます。尚、学校での虫歯予防のためのフッ素洗口については、懸念される点について、一般質問しました。

### 【可決された意見書・請願より】(民県ク=民主・県民クラブ)

- 地方選挙における候補者に関する情報の充実等を図るための公職選挙法の改正を求める意見書 → 全会一致で可決
- 九州新幹線鹿児島ルート全線開業に伴う在来線の利便性の確保を求める意見書 → 全会一致で可決
- 肥薩おれんじ鉄道への支援を求める意見書 → 全会一致で可決
- 民業圧迫につながる郵便貯金の預入限度額引上げ等の再検討を求める意見書 → 民県クは反対
- 第三次男女共同参画基本計画における選択的夫婦別姓の推進に反対する意見書 → 民県クは反対
- 21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書 → 全会一致で可決
- 完全な地上デジタル化放送の実施に向けて円滑な移行策を求める意見書 → 全会一致で可決
- 子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書 → 全会一致で可決  
(子宮頸がん予防ワクチンは、特定のタイプの子宮頸がんには効力がありますが、100%予防できるわけではありません。子宮頸がん等や性感染症の早期発見や予防のためには、検診体制の強化と特に若年者の受診の促進が何より大切です。)



### 【文教治安委員会より】

平野：特別支援学校の分教室設置の準備状況について。来年度の募集についての情報が不十分で、市町村教育委員会も、中学校も、保護者も困っているとの声がある。また、高校と分教室が同じ空間を共有するのに、何もかも別々では問題。両校の教員が日頃から連携して準備を進めれば、トラブルや課題が生じた時に、柔軟に対応できる。職員間でしっかり議論すべき。特に図書館などは共有すべきだ。県教委：現在、熊本ろう学校、甲佐高校、芦北高校において、支援学校からの職員も既に常駐させながら、準備を進めている。詳細を詰めながら、地元の中学校に適切に情報提供し、分教室を周知していきたい。また図書館等の利用等についても、高校と分教室で十分協議していきたい。

### 【新幹線及び高速交通対策特別委員会より】

多くの委員が、「新幹線全線開通によって、在来線の利便性が悪くなるようでは困る。料金、便数を含め、もっとJR九州に強く働きかけるべきだ。開通式も熊本に効果が現れるよう提案していく必要がある」等々指摘し、危機感を持って議論しました。平野：全線開通で高齢者や障害者の移動や旅行も増えてくる。ツアー用のリフト付大型バスは、本県にはまだないが、他県から借りる場合、「出発と到着がそのバス会社がある県内であること」が義務づけられているため、非常に借りにくく、負担が大きいと聞く。国に規制緩和を働きかけるべきだ。交通対策総室長：他県とともに九州運輸局に対してリフト付バスについての規制緩和を働きかけているところ。今後も取り組んでいく。

## 9月県議会での一般質問より

### 1 「県民の総幸福量の最大化」と「最小不幸社会の実現」について

平野 知事の経済的困窮者への支援策などは、貧困や疾病など命の存続に直結し、“不幸を小さくするため”の優先すべき政治的課題。県民の総幸福量とのバランスは？知事 少数派に思いを致しながら、県民幸福量の最大化を考えたい。ただ「最小不幸社会の実現」というフレーズには夢が感じられない。

【それでも私は、不幸と感じ、苦しむ人が一人でも少なくする社会が基本でないと、夢には迎えないと思います。】

### 2 県立高校での保護者負担軽減について

平野 高校授業料が無償化された。しかし学校徴収金やPTA会費等の負担感は少なくない。本来県費負担であるべきものも、PTA会費等に依存してはいないか。負担軽減と透明性が求められるが、いかがか。

教育長 平成15年に策定した「学校徴収金等取扱手引き」を更に見直しており、今年度末までに取りまとめたい。PTA団体とも協議し、保護者負担軽減と透明化に取り組む。

### 3 学校現場でのフッ化物洗口について

平野 「熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例」が制定される予定。学校でのフッ化物洗口については、実施に賛否両論あるが、保護者には情報を偏りなく提供し、もし不安な場合は、洗口させない選択もきちんと保障すべき。養護教諭は、歯だけでなく、心の問題やアレルギー等様々な健康問題に対応している。業務負担も過重にならないか。

教育長 学校でのフッ化物洗口は、義務や一斉導入を図るものではない。実施される場合は、実施主体である市町村教育委員会と連携して取り組みたい。

### 4 性教育のあり方について

平野 これまで足並みが揃っていなかった健康づくり推進課、男女参画・協働推進課、県教育委員会 体育保健課との連携がやっと進んできている。しかし事態は深刻で、本県での10代の性感染症の罹患率は全国でもトップクラスのまま。1.デートDV予防教育に内閣府が作成した「人と人のよりよい関係をつくるために」というDVDは教材としても大変よく出来ているが、どう活用するか。2.性感染症予防教育は具体的に行うべきではないか。3.教員の学びの保障と相談体制整備はどうなっているか。

教育長 1.DVDは各県に3本配布された。学校現場に貸し出して活用する。またテキストを配布する。2.エイズを含む性感染予防にはコンドームが最も効果があることを、中・高校生には周知している。3.教員の研修については、新たに校長を対象とした研修会を開催。「性に関する教育実践事例集」等も活用。相談体制については、「こ

ろの健康アドバイザー事業」の専門スタッフに本年1月から産婦人科医を加え、性に関する課題に対応している。

### 5 障害のある職員の採用と配慮について

平野 身体障害者雇用枠で、「自立通勤可能な者」という条件がつけられている。職務遂行との関連が希薄であり、近年、多くの自治体で廃止されている。どう取り組むか。総務部長 現在、この資格要件を廃止した都道府県は7団体であり、今後、このような先例県や障害者の雇用現場の状況も参考に検討していく。

教育長 自力通勤については、考査の受考資格としていない教育委員会が5府県ある。これら府県の状況も参考とし、見直しについて検討していく。

平野 コミュニケーションに障害があり、支援が必要なアスペルガー等発達障害のある職員には、丁寧なアセスメントにより、適切な人事配置が必要。また一般職員の、この障害についての理解が不可欠。研修が必要ではないか。

総務部長 発達障害を周囲が理解する必要がある。障害に配慮した職域の開発や適切な人事配置を行うとともに、管理職研修等において、発達障害のみならず、障害のある職員への理解を促し、職員の適性を十分踏まえた指導や支援に努める。

### 6 中学からの武道の必修化への対応について

平野 中学校では平成24年度から武道が必修となる。柔道の指導者養成や重大事故防止への対応はいかがか。教育長 柔道場整備と段位取得者の養成に取り組んでいる。学校等の柔道における安全指導について、児童生徒の健康状態の把握、技能の段階に応じた指導、施設や用具の安全点検の実施等について周知・徹底を図っている。部活動を含めた安全性を高め、適切に推進する。

### 7 迎町交差点の安全対策について

平野 重大事故が多発している変則五叉路の交差点。国道3号線下りから駅方面への右折は禁止してはどうか。県警本部長 右折禁止は周辺の利便性に影響がある。右折車両のより安全な通行を確保するため、時差式から進行方向別の矢印表示に切り替えるなど、交通信号機の高高度化を図る等取り組む。

### コーヒースレイク

ここ数年、韓国の音楽やドラマのファンを自認していますが、今まで観たドラマの中で最高にフィーリングにフィットしたのが、「シンデレラのお姉さん」です。韓国のお酒マッコリの蔵元を舞台に、家族関係、恋、陰謀ありで、ストーリーの構成が巧みで、映像も美しく、台詞もぐっと来ます。しばらく、これ以上のドラマには巡り会わないような気がします。間もなくBSや地上波でも放送されると思います。

